

クラブ華ざかり OB会 各期の同窓会も

新制和商も発足以来、四十年余がすぎ、第一期生も還暦を迎えようとして居る昨今、各期や各クラブの卒業生による、各期同窓会やクラブOB会が、この一年の間に活発になり、多くのクラブOB会や各期の同窓会がいろいろ催されました。その一部として各クラブOB会の近況を本紙で紹介させていただきます。

バスケットボール部

多くの先輩の激励に感謝 試練に耐えて開花 27年ぶりのインターハイ出場

バスケットボール競技は激しさとスピード・パワーあふれるスリル満点なスポーツです。近年、選手も大型化し、リング上での凄まじい争いが見られるようになり、他のスポーツにならぬ大変な迫力が感じられます。現在、男子バスケットボール部は、三年生の内田キャプテンを中心に、三年生六名、二年生四名、一年生四名と女子マネージャー数名で活動中。

平成四年度になって、一月の新人大会第三位。この頃から、厳しい練習にも耐えて、練習試合も数多くこなした。バスケットボールがチームゲームであることを実感していただきました。

柔道部

団結力を誇りに ユニークさも求めて OB・OG会を結成

和商柔道部も先輩の御尽力で昭和二十七年の創部以来、指導者に恵まれ、お陰様で立派な成績と輝かしい成長しました。次の目標は、全国大会の一勝です。小柄なチームで動きまわって勝つバスケットを目指したいと思っています。

七月十二日に、母校のバスケットボール部の二十七周年にインターハイ出場するということで、小村文宏(県バスケットボール協会会長)同窓会副理事長)さんや田中敬彦(二十二年卒)さん、富田博紀(四十二年卒)さん、橋本正志(四十年卒)さん達をはじめOBの方々が大勢集まり、OB会を創設の会場で開催して下さりました。久しぶりの会合で、顔を多く、たぐさの激励の言葉、多くの御寄付を頂き、誠にありがとうございました。

卓球部

インターハイ通算20回出場 記念祝勝会を行う 参加者100余名の盛況

予選で、男子が団体優勝(五年連続)し、通算二十回のインターハイ出場を果した。全国大会で、表彰された。私学では、既に男子三校、女子七校が表彰されているが、公立高校では初めての快挙を果たしてくれた。OB有志で、快挙を果した現役の祝勝会を、催そうとの話が持ち上がり、折角の機会でもあるので、第一期生からの、全員に呼びかけを行った。名簿作成に苦労が予想されたが、それぞれお互い連絡をとり合いながら、会合以上に旧交を温め、約一ヶ月位の間は、電話の毎日、忙しく楽しい苦労のひとときで、予想以上の大反響で約百五十名の名簿が、有志の協力で、整理された。

柔道部の団結力でしょうか。現役員もがんばっています。平成四年十一月県大会で女子の部団体三位、個人の部優勝一人の好成績です。母校から、県の「精力善用・自他共栄」の精神を、この熱意ある指導があった賜物です。

相撲部

偉大な先人に感銘 永い伝統と功績 OB会も結成新たに

昔から一般に珍しい事をすると、よく雨が降ると云われますが全くその通りとなり出席が心配されました。会では来賓として現在日本学生相撲連盟副会長としておられます大先輩の村上幸弘氏(旧三十三期、関学卒)と同じく永年にわたって和商相撲部の育成の為に寝食も忘れ家業も返りみずにご指導賜り、戦後の相撲部の輝かしい歴史と伝統を築かれた最高の功労者の村上幸弘氏(旧四十期)をお迎えし、第一期をはじめ現役員も含めて県内はもとより、東京、横浜、千葉、兵庫などの県外在住の懐かしいお顔の皆様が続々と会場に集まって計三十四名の出席を頂きました。

坂本富士雄先生、二代目部長寺中公男先生、以下歴代部長の先生方と、高体連卓球委員長、等の御参加を得て、第二富士ホテルで行った。参加者一〇五名と予想された以上の盛況で、祝勝会は盛り上がり、久しぶりに高校時代に、若返った感じがであった。祝勝会の席上、後輩支援の基礎となる意義を感じた。又平成五年一月十六日、十七日に有志による一泊の懇親会が、和歌浦ビーチホテルで行なわれた。OB達が強いチームのとき、世話人より、本会を機会に、更にOB相互の親睦をはかると共に、後輩の育成に積極的協力していくため、改めて、OB会結成の提案があり、全員の賛同で、正式に和商卓球部OB会が結成された。

- 一面より
- 四組◎石浪 郁子 和市
- 有本三二一九
- 五組◎原田 敦司 和市
- 大垣内三五九
- 六組◎岡 恒寿 和市、善
- 明寺一六三三
- 七組◎小松 勝治 和市
- 松島二四二二三
- 八組◎井辺 真以子 和市
- 新在家二二一一
- 九組◎向井 喜一 和市
- 元寺町五二一七
- 十組◎田中 洋子 和市
- 手平六二一五
- 十一組◎吉村 弦 和市
- 松山東四二一七
- 十二組◎山田 博城 海草
- 郡下津町梅田二五一

やれる会になりたいと考えている。
鴨谷 清三(新4期生)

貴治 信雄(新3期生)